

救助技術の安全性・確実性・迅速さを競う

第53回全国消防救助技術大会へ出場

8月30日、兵庫県立広域防災センターで第53回全国消防救助技術大会が開催され、全国の消防本部から地方予選を突破した隊員が出場し、救助技術の安全性と確実性、迅速さを競い合いました。

匝瑳市横芝光町消防組合からは、千葉県代表として「ほふく救出(3人1組)」の部で1チームが出場し、日ごろの訓練で培われた救助技術を全国大会の舞台でも遺憾なく発揮しました。



写真右から佐藤 竜生消防士長、高野 純樹消防司令補、江波戸 純一消防司令補

海岸がきれいに！

学生ボランティアによる海岸清掃

9月3日、NPO法人国際ボランティア学生協会の学生が町の海岸を訪れ、清掃活動を行いました。

約50人の学生により、缶やペットボトルなどの回収が行われ、海岸がきれいになりました。



東陽病院ホスピタルアートイベントを開催

8月25日、東陽病院で山武市出身のアーティスト、バルサミコヤス氏によるホスピタルアートイベントを開催しました。

午前の部・午後の部に分かれて、外来患者・地域住民の方々、医療スタッフ40人が参加し、壁画のデザイン制作を行いました。完成した壁画は、1階患者休憩室とよる一むに展示しています。今後、患者休憩室とよる一むは、コミュニティスペースとして供用し、コミュニティナース活動をはじめ、地域住民と病院をつなぐための身近な交流の場として活用していきます。イベントの様子は、バルサミコヤス公式Instagramでも発信しています。

これからの農業を考える

農業振興大会を開催

9月25日、町民会館で町農業振興会主催による農業振興大会が開催され、町内外から約60人が参加しました。

(一社)日本農業機械化協会 指導部長 東城清秀氏による「熱中症対策について」に関する事例発表と、銚子地方気象台 調査官 山田 隆徳氏による「農作業に役立つ気象情報の有効活用について」に関する講演が行われ、参加者は真剣に耳を傾けていました。



親子チャレンジセミナー

「親子Scratch体験教室」を開催

9月21日、町民会館大ホールで町内の小学3年～6年生とその保護者を対象に、「親子Scratch体験教室」が開催され、親子6組12人が参加しました。

親子2組で一つのチームとなって考えた物語を、「Scratch」を使ってプログラミングを行い、素晴らしい作品を作ることができました。



公式Instagram
はこちら

